



令和3年(2021)3月 No.17

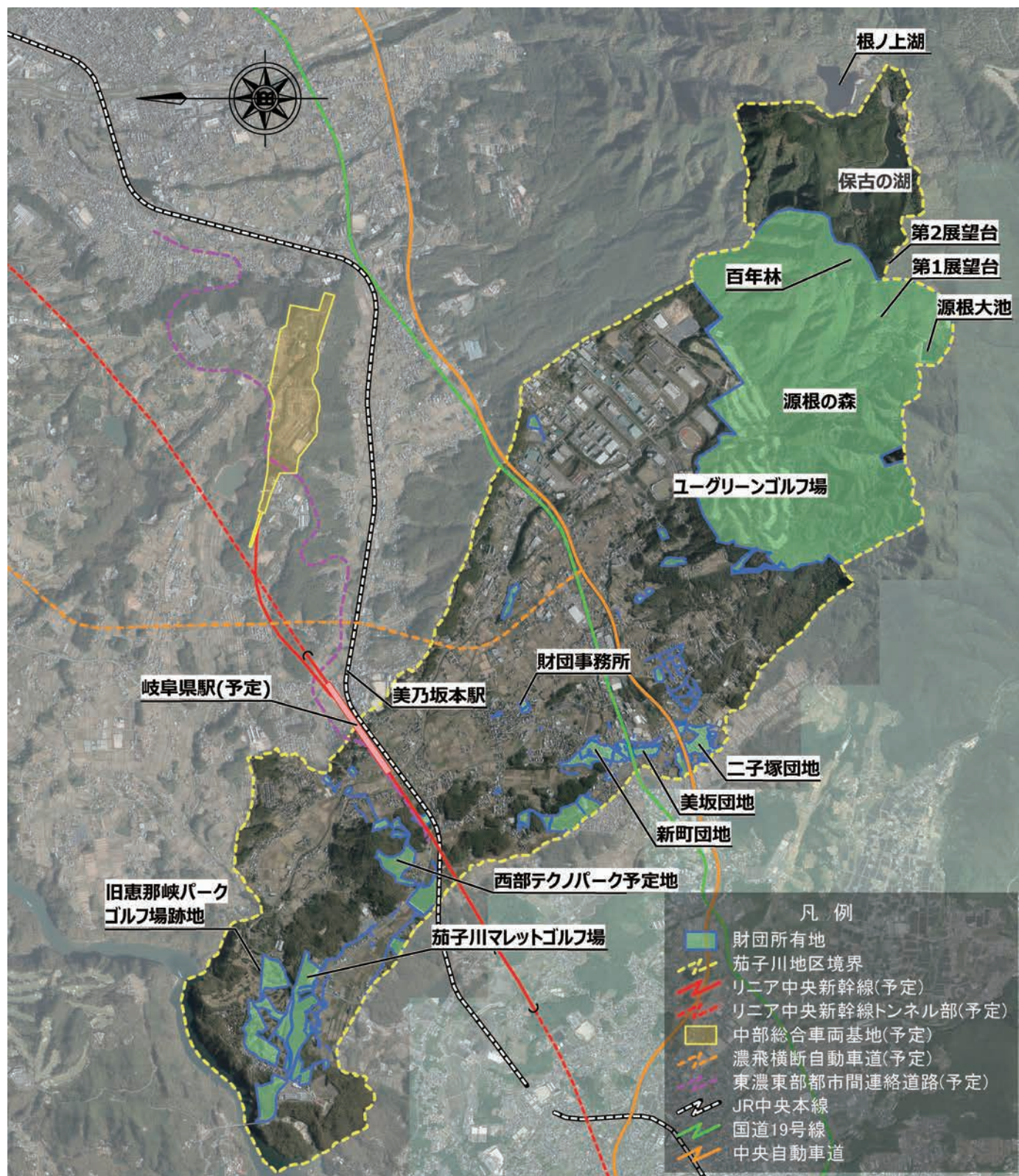
広報 ざいだん

公益財団法人 茄子川地域振興財団

岐阜県中津川市茄子川1317-4 TEL0573-68-5655
URL <https://www.nasubigawazaidan.com>
E-mail:nasuzaidan@spice.ocn.ne.jp

保存版

茄子川地区と財団所有地(青枠内の緑色の部分)



(上記は概略図につき、実際と異なる箇所があります。)

はじめに

新型コロナウイルスが猛威をふるい、生活様式・社会活動の在り方が一変した昨今ですが、遠からず人間の英知がそれを克服する時が来ると期待しています。

幸いなことに、当地域では感染者数も少なく、それは田舎ゆえの密とならない生活環境のおかげと言えます。

首都圏一極集中を真剣に見直す契機となりましたが、この茄子川の豊かな自然と疎な（密ではない）生活環境は、良さが再認識されることと思います。

茄子川地域振興財団はこの地域の自然と住環境を守り発展させる役割を担っています。

今号は茄子川地区の皆様へ、本財団を知っていただき、活動にご理解をいただくための内容となっています。ぜひご家族の皆様でご覧いただきますようお願いいたします。

理事長 勝 佳朗

茄子川地域振興財団の生い立ち

明治30年（1898年）に茄子川村が千旦林村と合併して坂本村になった際に、茄子川村が所有していた山林・原野を坂本村に移譲することなく、茄子川地域住民の共有財産として、「茄子川部落有財産管理委員会」に委ね維持管理をしてきました。

その後、昭和8年（1933年）1月25日に公益法人「茄子川産業振興財団」が設立され、茄子川地域の共有財産の維持管理を引き継ぎました。

財団の基本理念として、1. 財団は公益事業を実施する。 2. 基本財産の貸付からの収益は、地域振興発展のため公益事業に充当する。 3. 基本財産は永久に維持管理する。 を掲げて活動をしてきましたが、このことが茄子川地区の振興発展に大きく寄与することになりました。

地域の共有財産を公益法人が維持管理するという、全国でも珍しい形態の取り組みでした。先見の明がある先人の知恵と努力に対し感謝の念に堪えないところです。

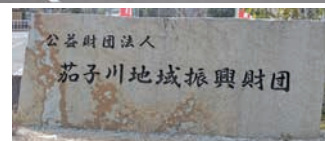
その後、平成20年（2008年）の公益法人改革を受けて、平成25年（2013年）4月1日には公益財団法人「茄子川地域振興財団」として生まれ変わりました。



昭和8年 「茄子川産業振興財団」設立



現在の財団事務所



茄子川地域振興財団の役割

茄子川地域振興財団は地域住民の総意に基づき、茄子川地区の共有財産を維持管理する役割を担っていますが、営利・余剰金の分配を目的としない公益目的事業を行うことにより、その利益を地域全体に還元しています。

事業の主な目的の一つは災害防備・水源涵養・森林整備のための里山の自然環境の保護と整備保全です。二つ目に定住化を促進し地域の振興発展のため住宅用地の提供と地域住環境整備です。

併せて里山を活用した高齢者福祉と健康推進事業及び体験学習の各事業を推進し、「茄子川マレットゴルフ場」の運営及び「源根の森」等の整備を行っています。（事業内容は次ページ）

これにより少子高齢化による過疎化を防ぎ、災害のない安心・安全・健康な地域づくりに貢献しています。

財団の詳細はホームページをご覧ください

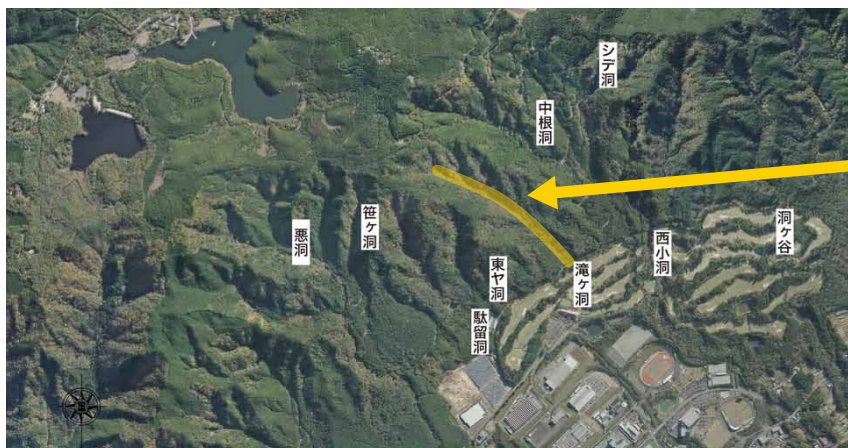
<https://www.nasubigawazaidan.com> Google・Yahoo等で「茄子川地域」で検索してください。

公益目的のために行っている主な事業の紹介

01 保古山北斜面の治山事業

保古山（標高：970m）の北斜面（通称：源根の森）には急峻で崩壊し易い沢が何本も流れ、明治37年の大きな土砂災害を引き起こしました。その被害は美乃坂本駅周辺まで及びました。

この災害を繰り返さないために、岐阜県の治山事業の治山堰堤工事と合せて、分割山組合による森林の保全整備を恒常的に行っています。



滝ヶ洞堰堤群

02 中津川西部テクノパーク整備事業への協力

中津川市はリニア中央新幹線開通に合わせて、茄子川字西通・二ツ岩地区の山林を造成して、テクノパーク建設を計画しています。

計画地内に財団の所有地が存在することから、それを提供する代わりに旧恵那峡パークゴルフ場跡地内財団所有地に隣接する土地を代替地として求めています。

テクノパークはロボット化が進む製造業でなく、雇用増大につながる研究・開発企業を誘致し、働く場所と住む場所を拡大する事業であり、財団も協力していきます。



着色箇所がテクノパーク全体、オレンジ色が財団所有地

03 旧恵那峡パークゴルフ場跡財団所有地の利用

財団所有地が多くを占める旧恵那峡パークゴルフ場は平成28年11月に閉鎖となり、その跡地にサラダコスモが食のテーマパーク及び食品工場を建設する計画があります。

跡地については大規模太陽光発電所等の様々な借入申し出がありました。地元の住環境に悪影響を及ぼさない、地域の発展に寄与できるといった条件を満たす企業を選定しました。



黄色が財団所有地

04 茄子川マレットゴルフ場改修計画

茄子川マレットゴルフ場は、お金をかけずに家族で楽しめる施設として、多くの人に利用されています（約25,000人／年）。

マレットゴルフは、健康増進や人との交流には最適な運動となります。更に多くの人達に楽しんでいただける施設として、令和4年をめどにコース等の改修を計画します。

ご利用されている方で、ご意見ご要望がありましたら、お聞かせください。



リニア中央新幹線関連の工事が本格化しますが、工事事務所が財団事務所に隣接した所有地に設置されます。地元にも大きな経済効果が見込まれる公共工事への協力として対応するものです。

昨年はコロナ禍で中止を余儀なくされましたが、次のように毎年の定例行事を行っています。開催時には、全戸配布チラシ・ホームページ等でお知らせします。

行事名	時期	対象者	内 容
夏休み森のめぐみ塾 (木工クラフト)	7月	主に親子	岐阜県森林・里山インストラクターの指導を受けて、里山で収集した木の枝葉や木の実を使った、置物や装飾品を親子で作ります。
各種 マレットゴルフ大会	随時	マレットゴルフ 愛好者	茄子川マレットゴルフ場にて年に数回、坂本マレットゴルフ愛好会の協力によりマレットゴルフ大会を開催しています。
源根の森体験学習	秋	坂本小学校4年生 (学校行事)	源根ため池大堤・源根林道・百年林・展望台を巡り、財団関係者や県の森林保全担当者から農業用水・森林保全・治山等を学びます。
源根の森 健康ウォーキング	11月	野山を歩ける人	源根林道と源根の森を歩き、健康づくりと里山に親しみます。毎回100名前後の参加者があります。
森のめぐみ塾 (干支飾り作り)	12月	主に親子	岐阜県森林・里山インストラクターの指導を受けて、里山で収集した木の枝葉や木の実を使った、翌年の干支の置物や装飾品を親子で作ります。
門松作り	12月	主に親子	門松作りの専門家の指導を受けて、主に財団所有地から収集した材料で、本格的な門松を作ります。終了後、美味しいおしるこが振る舞われます。



源根の森体験学習



源根の森健康ウォーキング



門松作り

賃貸宅地の借り手募集

コロナ禍においてリモートワークや田舎住まいのニーズが高まり、リニア中央新幹線の開通による首都圏との利便性の飛躍的向上に伴い、定住地やセカンドハウスの適地として坂本は価値が高まって来ると予想されます。

首都圏にお住まいの方や親せきで、多額の費用をかけず（土地の購入費用無しで戸建ての家がもてます）に住居を得るには、財団の賃貸宅地は最適です。

相続人のいない空き地・家が、九州の面積に匹敵しようとするこの時代において、土地を所有するのではなく、必要な時に借りるのはこれからの時代にマッチした考え方です。

しかも、借地料は100坪当たり年額50,000円程度で割安となっています。

現在募集中の物件をご紹介しますので、ご検討ください。



ご紹介物件

所在地 **中津川市茄子川**(二美区二子塚町内会)

面積及び年間賃貸料 **1**：茄子川2077番地521
106坪(353.6㎡) 約55,000円/年間
2：茄子川2077番地514
105坪(347.0㎡) 約55,000円/年間

